

平成二十四年度 犬山街・歴史シンポジウム

犬山の古代文化を見直す

日時 11月18日(日) 午後1時30分～4時40分

会場 犬山国際観光センターフロイデ
2階研修室
定員 先着100名 ※午後1時より受付開始します。

プログラム 開場 午後1時/ 開演午後1時30分

第1部

特別講演 午後1時40分～3時

石野博信氏 (兵庫県立考古博物館長)

「東之宮古墳の謎とヤマトの王権」

第2部

犬山物語 午後3時10分～3時40分

～犬山の伝承を楽しむ (第5回瀬波史楽座)

第1回 「やまんばものがたり」

語り手
広瀬 まり



第3部

シンポジウム 午後3時40分～4時30分

「古代犬山とその文化を学ぶ エピソードno.1_木曾川」

パネリスト

中野金弘 (犬山市立栗栖小学校教諭) ・ 久保禎子 (一宮市博物館学芸員)

コーディネーター

赤塚次郎 (NPO法人古代瀬波の里・文化遺産ネットワーク理事長)

閉幕 午後4時40分

文化庁文化芸術振興費補助金「犬山市文化遺産活用活性化事業」
※この事業は、犬山市が策定した「平成24年度文化遺産を活かした
観光振興・地域活性化事業実施計画書」の一環として実施するものです

参加費
無料

NPO法人古代瀬波の里・文化遺産ネットワーク



NiwaSato.net